

1/18 木

工藤内閣府統一協会総裁と5回面会

選挙支援も 本村議員追及で判明

消費者庁を担当する田川

（衆院愛知4区）が、靈感

商法や高額献金で被書を広

げてきた統一協会（世界平

和一家庭連合）の韓鶴子

総裁に5回会い、選挙支援

も受けたことが17日ま

でに判明しました。消費者

庁は統一協会問題をつけて

成立した不当寄付勧誘防止

法を所管しており、副大臣

としての適格性が問われる

事態になりました。

工藤氏が衆院消費者問題

特別委員会（16日）で日本

裁と何回会ったのかと問わ

し、工藤氏は本村氏から韓総

会側が開いた集会であいさ

づ21年の総選挙は電話作

面会する本村伸子議員



れ、「確かに回お会いした」と述べました。ほかにも複数回、協会系の集会に参加。と関係があつたことを明らかにしました。

2015年10月に千葉市で開かれた集会では、あいさつ原稿を協会側が用意してそれを読んだといいます。選挙を巡つては、▽初当選した12年の総選挙前に協会関連団体の世界平和連合は、岸田文雄首相の「任命権が問われる」と批判され、「確かに回お会いした」と述べました。ほかにも複数回、協会系の集会に参加。と関係があつたことを明らかにしました。

また世界平和連合へ個人で毎月3000円の会費を払っていたとしています。

信者の有罪が確定した翌年、即ち2016年総選挙で、工藤氏は、岸田文雄首相の「任命権が問われる」と批判されたと記憶している」と答えた。工藤氏の辞任を求めました。工藤氏は本村氏から韓総会側が開いた集会であいさづ21年の総選挙は電話作しました。

訪問▽17年の総選挙では協会側が開いた集会であいさづいた疑いが濃厚になりました。協会の反社会的行為を認識しながら、支援を受けました。